

地域創生学(教育・人材育成)

津山市への提言

地域との交流を通して考える
ことの楽しさを知ってもらう
～人づくりはまちづくり～

津山の歴史を学ぶ機会を
増やす

提言の理由

どんなに楽しいゲームや遊び道具があっても、自分で考えて作ったり遊んだりしたことのほうが人は楽しいと感じる。

自分たちで考え抜いた事柄にやりがい、うれしさ、喜びを感じて**考えることに楽しさを感じてほしい**。

考えることの楽しさを知り地域に関するたくさんのことに疑問・興味を持つ
→ 地域に意欲関心の高い人材を育成
津山で探究し続ける人材の継承

◎私たちの描く理想像
若者の津山への愛着が深い

しかし、現実には地域のよさを知る機会が少ないため、愛着が深まっていないと感じる。



津山市の将来に向けて

がっこうであそぼ

対象→ 津山市内の小学生

場所→ 津山市内の小学校

内容→ ・苦手な教科の学習の補助
・遊びの中での学び
・昔の遊びを教える
(タブレット端末を使わない)

ちいきであそぼ

対象→ 地域の人、津山市の小学生

場所→ グリーンヒルズなどの自然の多い施設

内容→ ・企画名を参加者に考えてもらう
・クイズ謎解き(津山に関する)
・プレイパーク

高校生にできること

・呼び込み・広告の作成、配布
・PRの動画作成
・勉強の補助

高校生だからできること

・同じ目線になって小学生の意見、個性、主体性を引き出す
・同じ目線になり勉強を教えることができる
・一緒に遊ぶ
・子どもが好きそうなことを考える



クイズ大会を開催します
「目指せ、津山の歴史王!!」
津山 know!! 歴史を知って
ウォォ! キング!!

◎具体的内容

対象・・・【前期】小学6年

【後期】小学5, 6年

内容・・・高校生とともに歴史的な場所を散策し学んだ事をもとに小学生が作ったマップを地域の人が採点して歴史王を決める。

*年二回開催、前期は高校生、後期は6年生がガイド

*後期は歴史王のマップを使い散策

◎期待される効果

幼い頃から津山のことを深く学ぶ機会をもてる

↓
津山への**愛着**が湧く

◎私たちにできること

・ボランティアを募り地域の人と連携して散策ルートの作成
・イベントを具体的に計画し各校へ資料配布や市へ協力を仰ぐ
・王のマップを地域のお店などへ配布